

東京大学教養学部

オルガン演奏会

第123回演奏会

2011年10月21日(金) 18時30分

Fri 21 October 6:30 pm at Komaba Campus, The University of Tokyo

オルガン：ジャン＝フィリップ・メルケール

Organ: Jean-Philippe Merckaert

D・ブクステフーデ Dietrich Buxtehude (1637-1707)

パッサカリア ニ短調 Passacaglia d-moll BuxWV 161

F・C・アラウホ Francisco Corrae de Arauxo (1584-1654)

カンツォーナの様式による第4旋法の第2ティエント

Segundo tiento de quarto tono, a modo de cancion (XVI)

J・S・バッハ Johann Sebastian Bach (1685-1750)

最愛なるイエスよ、われらここに集いて

Liebster Jesu, wir sind hier BWV 730-731

W・A・モーツァルト Wolfgang Amadeus Mozart (1756-1791)

アンダンテ ヘ長調 Andante F-Dur KV 616

J・S・バッハ J. S. Bach

コレッリの主題によるフーガ

Fuge über ein Thema von Corelli BWV 579

J・アラン Jehan Alain (1911-1940)

クレマン・ジャヌカンの主題による変奏曲

Variations sur un thème de Clément Janequin JA 118

J・C・H・リンク Johann Christian Heinrich Rinck (1770-1846)

フルート協奏曲 ヘ長調 Flötenkonzert F-Dur

東京大学教養学部 900 番教室 (講堂)

入場無料 (先着 500 名) 開場 18 時

主催：東京大学大学院総合文化研究科・教養学部オルガン委員会 協賛：駒場友の会
<http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/> tel 03-5454-6139 (美術博物館)

演奏者プロフィール

第123回演奏会

2011年10月21日(金) 18時30分(開場18時)



ジャン＝フィリップ・メルケール (オルガン)

Jean-Philippe Merckaert

ベルギーに生まれ、幼少より音楽を学び始め、18歳でベルギー全国音楽コンクール「プロ・シヴィターデ」において第1位受賞。フランス国立ナンシー音楽院にてジャン＝フィリップ・フェッツァーにオルガンを師事し、オルガン部門で金メダルを獲得。その後、パリ国立高等音楽院でオルガンをオリヴィエ・ラトリー、ミシェル・ブヴァールに師事。2005年プルミエ・プリを得て卒業。ベルギーではブリュッセルのベルギー王立音楽院にてジャン・フェラーにオルガンを師事し、2008年修士号を取得、モンス王立音楽院にてクラシック作曲法を学び2007年修士号を取得。

2007年、フライベルクにおけるジルバーマン国際オルガンコンクール第2位、2009年8月、ブルージュ国際古楽コンクールオルガン部門第2位受賞。2003年から1年間札幌コンサートホール Kitaraの第6代目専属オルガニストを務めた。任期中日本各地で演奏会及びオーケストラとの共演を行い、オルガンの指導にもあたった。現在、所沢市民文化センター ミューズのオルガニスト、聖グレゴリオの家宗教音楽研究所講師、片倉キリストの教会オルガン教室講師。